

Vol.
10



平成23年3月期

株主通信

平成22年4月1日～平成23年3月31日

株式会社 ゴルフ・ドゥ



Golfdo!

(証券コード:3032)



代表取締役社長
伊東 龍也

Tatsuya Ito

株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ゴルフ・ドゥは、たくさんの人々に夢や感動を与えることを会社理念とし、お客様や株主・投資家の皆様をはじめ、従業員やフランチャイズ加盟店、お取引先などすべてのステークホルダーの信頼を得て、安心いただくために、いかなる場合も正しくまっすぐな姿勢で企業価値向上に努める、その思いと行動にこそ我々のビジネスの本質があると考えています。今まさに、ゴルフ・ドゥはコーポレートメッセージである「感動にまっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しく生活ができるように、常に新たな価値をお届けする商品・サービスの創造に挑戦し続けています。

創業の原点に立ち返り、 ゴルフ・ドゥグループとして新たな飛躍を目指していきます。

3月11日(金)に発生いたしました東日本大震災により被災された皆様に、謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。本震災は、ゴルフ業界にも甚大な影響を及ぼしました。原発事故に代表される、これまでの日本の成長戦略・価値観を揺さぶるようなパラダイムシフトが起こりつつある今、当社においても真の意味で強い企業体質へ転換することが求められています。それは、これまでの成長戦略を今一度見つめ直すことであり、ゴルフ・ドゥグループの総力を結集するための体制再構築に他ありません。

ゴルフ・ドゥグループとして1年、様々な体制整備を終えた今期は、“新たな成長に向けた実力を蓄える1年”であり、創業来「ゴルフ・ドゥの原点」でもある“気軽に、手軽にゴルフを楽しむカジュアルゴルフ実現企業No.1”を目指していきます。

各事業の取組みとして、直営事業では、次期以降の新規出店による着実な事業拡大を果たすために、ゴルフ・ドゥの差別化パワーの源泉である中古ビジネスノウハウと独自の人材育成システムでビジネスモデルの強化をしていきます。

フランチャイズ事業では、全国77店舗の店舗ネットワークと10万名以上のオンラインショップ会員を保有する実績を活かし、リピーター・ロイヤルカスタマーの確保に向けた店舗運営指導や商品・サービス力の強化を進めていきます。

営業販売事業では、子会社によるBtoB事業の機動的な営業活動により着実なシェア拡大を推進していきます。

株主・投資家の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

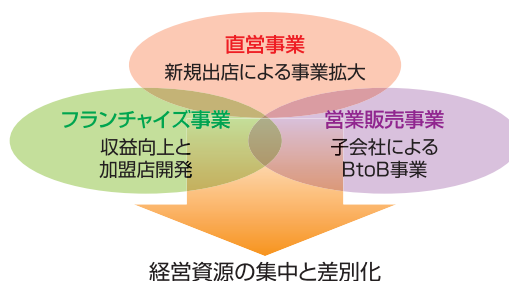
Topics

ゴルフ・ドゥ グループ 本格的な始動へ

スクエアツウ・ジャパン株式会社を子会社化し 新たな事業ドメイン「営業販売事業」がスタートしています。

平成22年5月にゴルフ・ドゥは、スクエアツウ・ジャパン株式会社を子会社化し、新たな事業ドメインである「BtoB事業」である営業販売事業をスタートいたしました。初年度は、それまでのスクエアツウ・ジャパンとゴルフ・ドゥとのグループシナジー構築に務めた結果、ようやく、平成22年12月より、本格的な始動を迎えることができました。ゴルフ・ドゥグループとして、直営事業、フランチャイズ事業、営業販売事業の3つの事業は経営資源の集中と差別化を通じて、新たなゴルフ・ドゥグループとしての確かな成長を目指してまいります。

●ゴルフ・ドゥ グループ「中期的な経営戦略」



応援いただけるゴルファーの皆様とともに

ゴルフ・ドゥ!第2回チャリティゴルフ大会 今後とも、地域に密着した社会貢献活動を続けてまいります。



平成22年11月15日(月)に『ゴルフ・ドゥ!第2回チャリティゴルフ大会』を「ひととのやカントリー倶楽部」(栃木県小山市)にて開催しました。

大会当日は、総勢147名のご参加をいただき、直営店店頭での募金、参加費の一部とチャリティオークションにより総額で599,521円のチャリティ金が集まりました。チャリティ金は、児童養護施設「あゆみ学園」「ふれんど」「ケヤキホーム」に全額寄付いたしました。

このチャリティゴルフ大会は平成23年も開催することが既に決定しています。今年度は、東日本大震災にて被災した子供たちへの支援も含め、より充実した社会貢献活動となるように計画を進めております。



2020年、営業利益率10%の高収益企業へ

～「ゴルフ・ドゥの原点」からの再出発～

カジュアルゴルフ実現企業への挑戦

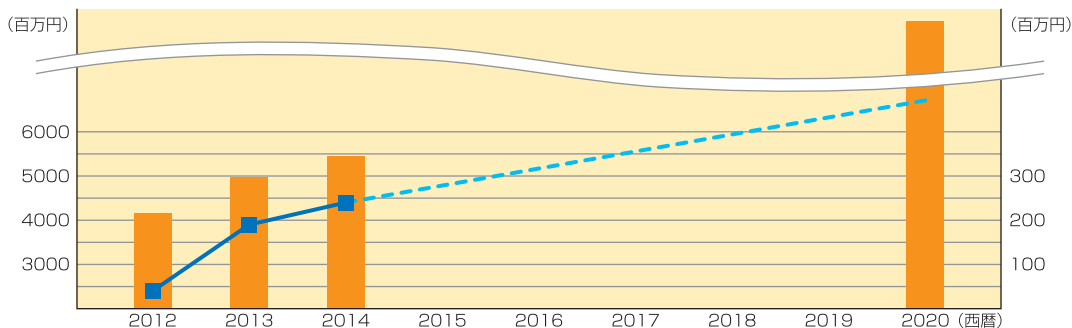
ゴルフ・ドゥは、カジュアルゴルフを応援する企業として誕生しました。これは、ゴルフ・ドゥの原点であり、2020年に向けた長期ビジョンを描くうえでの基本戦略でもあります。

カジュアルゴルフとは、趣味やスポーツとして、気軽に、手軽にプレーできるゴルフのことを指します。そのためにゴルフ・ドゥができることは、高品質な商品・サービスを低価格で提供することです。その実現のために、今後も創業来蓄積してきた中古クラブ販売における適正な値付けを可能とした価格査定システムや販売ノウハウ等を最大限に活用し、カジュアルゴルフを応援する企業No.1のポジションを確立してまいります。

着実に利益を生みだす高収益企業へ

株式上場来、ゴルフ・ドゥは6期連続増収を記録しておりますが、時には投資が先行した結果、着実に利益を生むことができておりません。そこで、2020年3月期に向けた長期ビジョンとして「日本におけるゴルフ用品流通企業の中で、最も高い収益性を誇る企業集団になる」ことを掲げ、営業利益率10%を目標とすることにしました。3か年の中期経営計画では、増収はもちろんのこと、収益性の改善を進め、着実に利益が出せる企業として再構築を進めてまいります。具体的な施策としては、中古クラブの粗利益率の改善、顧客接点を担う店頭販売員の接客力強化、高収益自主企画商品の投入、新たな収益商材の開拓や新規事業の立ち上げ等の推進・強化を図っていきます。

● 中期経営計画(3年)と2020年ゴルフ・ドゥが目指す目標値



西暦(年)	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期	平成32年3月期
売上高(百万円)	4,150	4,980	5,450						
経営利益(百万円)	40	190	240						
営業利益率(%)	1.2	4.3	4.7						10.0

直営事業

直営事業では、150坪大型店舗に加え、都心部や駅周辺、大型商店街など多様な立地条件に対応した中・小型店舗の出店も展開していきます。また、原点に立ち返り、中古クラブに特化した品揃え強化をしていきます。さらに、独自の販売員社内検定制度を実施、接客力強化を推進していきます。これは、接客技能・姿勢等はロールプレイングで、商品知識・業界知識ゴルフルール等の筆記試験で評価され、一定以上の

レベルに達した者に、S級やA級等の販売員ライセンスを与えるものです。今期からは、さらに第三者的に評価できるように、ミステリーショッパー制度を導入、実際の店頭で、覆面調査員が社員の接客力をチェックする体制を整備していきます。販売の最前線であり、顧客接点を担う販売員の接客力強化を通じて、ゴルフ・ドゥブランドの更なる向上を目指していきます。

フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、業界第2位となる全国77店舗、10万人を超えるオンラインショップ会員を保有する実績と、ネットワークを活かしながら、人材育成システムを含めた店舗運営指導の強化を行っていきます。また、ゴルフ練習場

インショップ型加盟店の募集を推進強化していきます。これは、多くのゴルファーが集まる練習場とのコラボレーションで集客力・収益がともにアップできる低投資型ビジネスモデルとして注目されています。

営業販売事業

営業販売事業は、平成22年5月に子会社化を完了した後、グループ企業としてのシナジー効果の構築に注力し、ようやく機動的な営業活動を行うことができるようになりました。ディスカウントストアから専門店、ネット専業事業者まで多様な業態に対して提案型営業スタイルで積極的にシェアの拡大を進めてまいります。

また、ゴルフ・ドゥグループ物流センターが稼働、クラブ1本・小物1点から全国各地へスピーディな納品が可能になりました。

さらに、平成23年3月から、自主企画商品として、クラブセットとボール・グローブを開発し、販売をスタートいたしました。ゴルフ・ドゥ直営店店頭でも順調な売れ行きを示しています。



ゴルフ・ドゥ横浜町田インター店オープニングイベントの様子



子会社スクエアツウ・ジャパンの自主企画商品のラインナップ



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	平成23年3月期連結会計年度 平成23年3月31日
資産の部	
現金及び預金	375,218
受取手形及び売掛金	209,977
商品及び製品	775,492
原材料及び貯蔵品	863
繰延税金資産	49,974
前払費用	28,132
その他	7,686
貸倒引当金	△2,454
流動資産合計	1,444,890
建物及び構築物	183,065
車両運搬具	336
その他	50,239
有形固定資産合計	233,642
のれん	74,275
その他	24,180
無形固定資産合計	98,455
その他	399,016
貸倒引当金	△16,124
投資その他の資産合計	382,892
固定資産合計	714,990
資産合計	2,159,880

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

(単位:千円)

科 目	平成23年3月期連結会計年度 平成23年3月31日
負債の部	
支払手形及び買掛金	244,740
1年内返済予定の長期借入金	241,392
短期借入金	330,610
未払法人税等	10,599
賞与引当金	18,008
ポイント引当金	27,515
その他	94,934
流動負債合計	967,800
長期借入金	662,284
退職給付引当金	69,481
資産除去債務	26,862
その他	58,335
固定負債合計	816,962
負債合計	1,784,763
純資産の部	
資本金	500,765
資本剰余金	177,817
利益剰余金	△268,954
自己株式	△23,625
株主資本合計	386,002
その他有価証券評価差額金	△4,343
為替換算調整勘定	△6,541
その他の包括利益累計額合計	△10,885
純資産合計	375,117
負債純資産合計	2,159,880

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成23年3月期連結会計年度 自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日	
売上高		3,911,602
売上原価		2,593,399
売上総利益		1,318,202
販売費及び一般管理費		1,407,099
営業損失(△)		△88,896
営業外収益		14,847
営業外費用		18,489
経常損失(△)		△92,538
特別損失		35,442
税金等調整前当期純損失(△)		△127,980
法人税、住民税及び事業税		19,844
法人税等調整額		△1,404
法人税等		18,439
少数株主損益調整前当期純損失(△)		△146,420
当期純損失(△)		△146,420

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

連結株主資本等変動計算書

平成23年3月期連結会計年度(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
		資本準備金	その他剰余金						
			繰越剰余金						
前期末残高	500,765	177,817	△122,534	△23,625	532,423	—	—	—	532,423
当期変動額									
当期純利益			△146,420		△146,420				△146,420
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△4,343	△6,541	△10,885	△10,885
当期変動額合計			△146,420		△146,420	△4,343	△6,541	△10,885	△157,305
当期末残高	500,765	177,817	△268,954	△23,625	386,002	△4,343	△6,541	△10,885	375,117

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

株式の状況

●株式の状況

発行可能株式総数

----- 44,000株

発行済株式総数

----- 13,083株

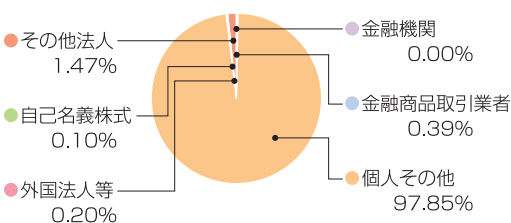
株主数 ----- 1,023名

●大株主(上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田芳久	5,732	46.3
赤根 豊	601	4.8
佐藤弘子	410	3.3
ラオックス株式会社	400	3.2
中村義和	351	2.8

※当社は自己株式709株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。

●所有者別株式分布状況



会社概要

会 社 名	株式会社 ゴルフ・ドゥ (英文社名) GOLF・DO CO.,LTD.	役員	
設 立 金	昭和62年9月	代表取締役社長	伊東 龍也
資 本 額	500,765千円	取締役会長	松田 芳久
本 社 所 在 地	〒338-0001	取締役	大井 康生
	埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1	取締役	井上 文彦
事 業 内 容	中古ゴルフクラブの買取り・販売を主たる 営業目的とする「ゴルフ・ドゥ」直営店および 同フランチャイズチェーンの本部運営	関連会社	スクエアツウ・ジャパン株式会社(愛知県名古屋市) The Golf Exchange Inc.(米国)
従 業 員 数	90名	古物商許可	埼玉県公安委員会 第431010007249号 東京都公安委員会 第305510007311号 茨城県公安委員会 第401010004033号 千葉県公安委員会 第441010002159号 愛知県公安委員会 第541160202100号

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL:0120—232—711(通話料無料)
1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。	
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。	
上場証券取引所	名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	http://www.golfdo.jp/

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

株主優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主(名簿に記載または記録された株主様)に対し、以下の基準により、株主専用オンラインショップより割引(20%)価格にてゴルフクラブが購入できる/パスワード付き優待割引券を贈呈いたします。	
贈呈枚数	
1株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券1枚	
5株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券3枚	
10株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券5枚	

